

ネットワーク上でFAX送信宛先を一括管理、
承認フローを実現することでFAX誤送信の抑止を実現します。

紙データ、電子データを同じ操作で 複合機やクライアントPCから セキュリティを付けてFAX送信

紙文書、電子ファイルを入力とするドキュメントのFAX送信を実現します。
紙文書は複合機のWeb画面からの操作で実現し、また電子ファイルは
クライアントPCからWebブラウザからの操作で実現できます。
宛先情報、ログイン認証情報などをサーバーで一括管理するので
セキュリティも安心です。勝手なFAX送信は許しません。

さまざまな運用環境を構築可能

宛先などの情報を一括管理しつつ、素早いFAX送信を実現することも
できます。例えば、ユーザーログイン、承認処理をスキップし、宛先選択
のみでダイレクトにFAX送信を行うことも運用によっては可能です。
このような場合でも処理のログは残すことが可能です。
さらに、実際に送信した文書も残す*2 ことが可能です。
また、Active Directoryと連携してのログイン、宛先の選択はユーザーの
所属する部門の宛先のみ限定、なおかつ承認者の承認を得て始めて
FAX送信を実行する、といった運用も可能です。さらに宛先の選択は、
ダイレクトなFAX番号の指定、宛先コードの指定といった操作は許さず、
自身の部門限定の宛先選択のみといった制限を加えることもできます。

*2 文書の保存はDocWays側の設定で実現可能

FAX誤送信を抑止

承認者を設けることができます。承認者の承認なしではFAX送信を行えない
仕組みを構築できるので、誤ったドキュメントの送信や誤った宛先への送信を
抑止することができます。

承認者は、クライアントPCからでも複合機のWeb画面からでも変わらない
操作で承認行為が可能です。承認時には送信ドキュメントの内容を
ビューイング*1 することも可能です。

承認者への承認依頼をメールで自動通知する手段もあるため、スピーディな
承認が可能です。また、承認代行者を設けることにより、承認者不在時の
対応も可能です。

*1 複合機からのFAX送信および、クライアントPCからDocuWorks形式ファイルをFAX送信したとき

サーバーへの環境設定のみで運用可能

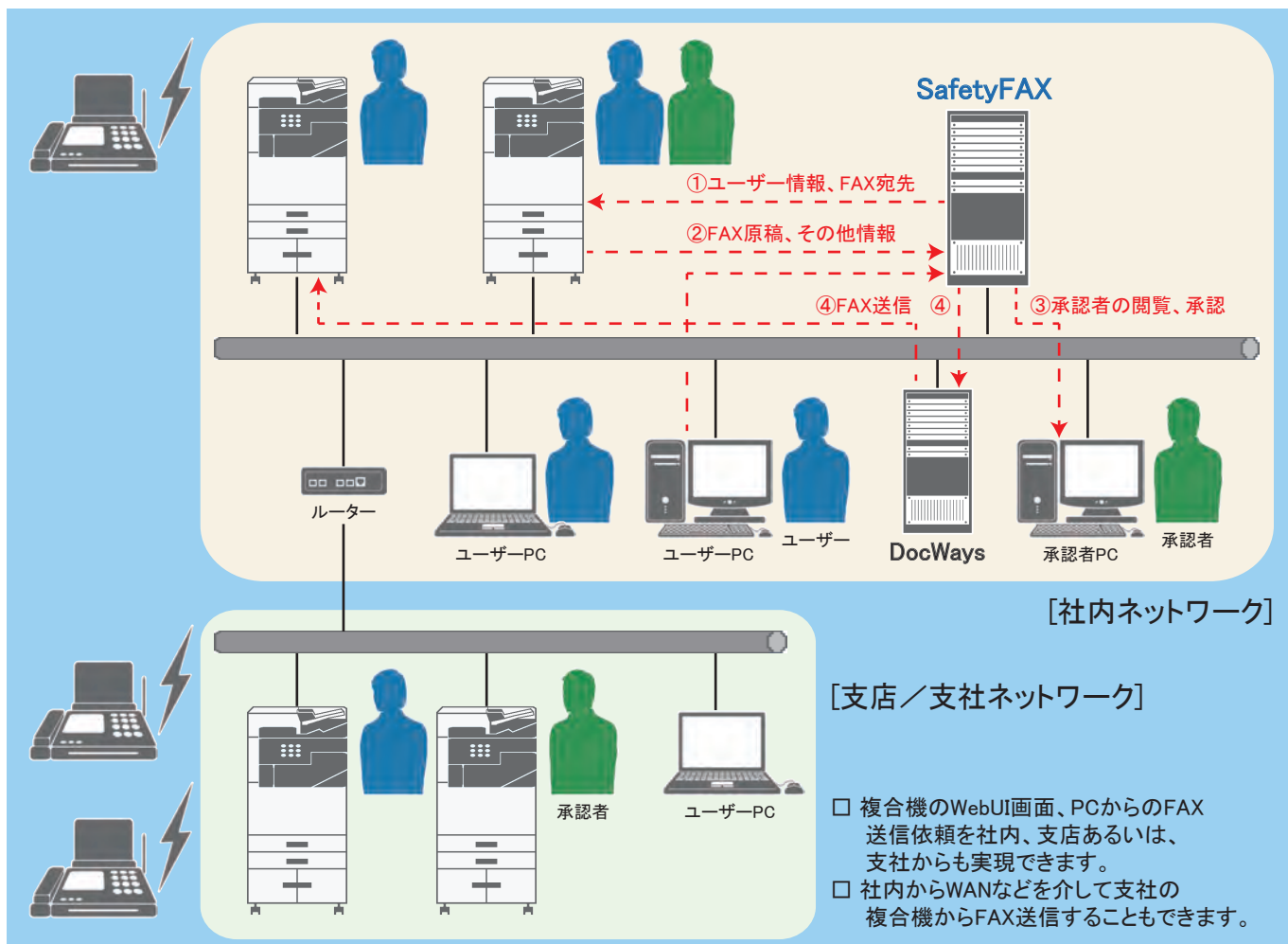
サーバーへのインストール、情報の設定を行うことで直ぐに運用が可能です。
複合機にはサーバーのURLを登録するのみで始められます。

また、クライアントPCでは、WebブラウザでサーバーのURLを指定するのみで
FAX送信が実現できます。

IC Cardによる認証

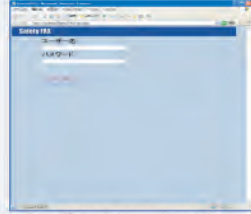
IC Card GateにIC Cardをかざすだけで、FAX送信の操作に入れる運用が
可能です。

複合機に接続されたIC Card GateにICカードをかざすことでユーザー認証を
行い、SafetyFAXへのログインを行うことなくスピーディにFAX送信の操作を
実現できます。



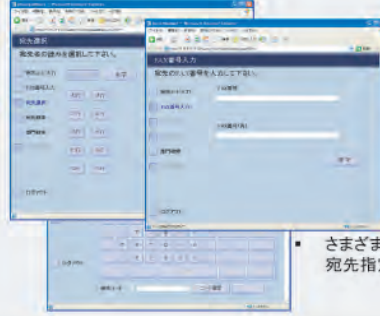
[送信処理イメージ]

[ログイン]



- ログインを行うことでセキュリティを高めめます。
- Active Directoryとの連携も可能

[宛先選択]



- さまざまな方式での宛先指定が可能

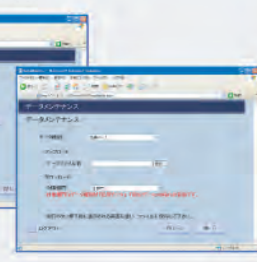
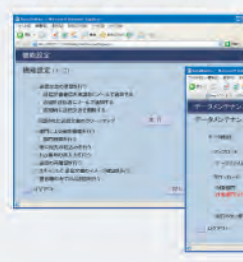
[送信確認]



[承認イメージ]



[環境設定イメージ]



■ 動作環境・必要条件 - サーバー

必要要件	DocuWorks FAX機能 基本版、またはフルパッケージ版 DocuWorks Ver.8.0.4以上、Ver.9.0、Ver.9.1
OS	Microsoft Windows Server 2022 Standard Microsoft Windows Server 2022 Datacenter Microsoft Windows Server 2019 Standard Microsoft Windows Server 2019 Datacenter Microsoft Windows Server 2016 Standard Microsoft Windows Server 2016 Datacenter Microsoft Windows Server 2012 R2 Standard Microsoft Windows Server 2012 Standard Microsoft Windows Server 2008 R2 Standard [推奨:Service Pack 1] Microsoft Windows Server 2008 R2 Enterprise [推奨:Service Pack 1] Microsoft Windows Server 2008 Standard (32ビット) [Service Pack 1 (推奨:Service Pack 2)] Microsoft Windows Server 2008 Enterprise (32ビット) [Service Pack 1 (推奨:Service Pack 2)] Microsoft Windows Server 2008 Standard (64ビット) [Service Pack 1 (推奨:Service Pack 2)] Microsoft Windows Server 2008 Enterprise (64ビット) [Service Pack 1 (推奨:Service Pack 2)] ※上記のOSIにおいては、日本語版のOSのみ対応しています。 ※上記64ビット版のOSIにおいては、32ビット互換モード(WOW64)で動作いたします。
Windows Installer	4.5以降
Internet Information Service	Windows Server 2022の場合 : Internet Information Service10.0 Windows Server 2019の場合 : Internet Information Service10.0 Windows Server 2016の場合 : Internet Information Service10.0 Windows Server 2012 R2の場合 : Internet Information Service8.5 Windows Server 2012の場合 : Internet Information Service8.0 Windows Server 2008 R2の場合 : Internet Information Service7.5 Windows Server 2008の場合 : Internet Information Service7.0
プラットフォーム	[32ビット版] Microsoft.NET Framework Ver.3.5 SP1 および、Microsoft.NET Framework Ver.1.1 SP1 [64ビット版] Windows Server 2012以降の場合 : Microsoft.NET Framework Ver.4.0以降 および、Microsoft.NET Framework Ver.3.5 SP1 Windows Server 2008 R2 / Windows Server 2008の場合 : Microsoft.NET Framework Ver.4.0以降
CPU	2GHz以上 ※使用するOS側の制限により必要なCPUが変更になる場合があります。
メモリ	[32ビット版] 512MB以上 (推奨) [64ビット版] 2GB以上 (推奨) ※使用するOS側の制限により必要なメモリが増える場合があります。
ハードディスク	20GB以上の空き容量(業務形態によって異なります。)
ソフトウェア	SQL Server 2019 Express SQL Server 2014 Express SP3 SQL Server 2012 Express SP4 SQL Server 2008 R2 Express SP2 SQL Server 2008 Express SP3

※最新情報については、弊社公式サイトをご覧ください。

DocuWorksは、エイセル株式会社の登録商標です。

Microsoft および Windows、Windows Server、Active Directoryは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

DocuWorksは、富士フイルムビジネスソリューション株式会社の登録商標です。

その他記載されている会社名・製品名は、各社の登録商標または商標です。

■ 動作環境・必要条件 - クライアント

OS	Microsoft Windows 11 Microsoft Windows 10 (64ビット) Microsoft Windows 8.1 (64ビット) Microsoft Windows 8 (64ビット) Microsoft Windows 7 (32ビット) Microsoft Windows 7 (64ビット) Microsoft Windows Server 2022 Microsoft Windows Server 2019 Microsoft Windows Server 2016 Microsoft Windows Server 2012 R2 Microsoft Windows Server 2012 Microsoft Windows Server 2008 R2 Microsoft Windows Server 2008 (32ビット) Microsoft Windows Server 2008 (64ビット)
Webブラウザ	Microsoft Edge Microsoft Internet Explorer Windows OSに標準で搭載されているInternet Explorer、またはそれ以降のバージョンのInternet Explorerを推奨 ※Internet Explorer 10以降をお使いの場合、互換表示を使用しなくてもレイアウトが正常に表示されます。互換表示を使用した場合でも、レイアウトは正常に表示することができます。 ※Microsoft Windows 10以降の環境では、使用するブラウザはInternet Explorerではなく、Microsoft Edgeをご使用ください。
その他	SafetyFAXは、JavaScript を使用しています。 そのため、クライアントPCにおいては、JavaScriptの使用を許可 (JavaScript有効にする設定) するようにブラウザ (Internet Explorer) の設定を行ってください。

■ 標準価格 / 年間サポート料金

製品	接続ライセンス数	インストールライセンス	標準価格 (税別)	年間サポート料金 (税別)
基本ライセンス	5	1	195,000円	19,500円
フリーライセンス	無制限	1	975,000円	97,500円

※DocuWorks SafetyFAXのライセンスには、接続ライセンスとインストールライセンスがあります。

接続ライセンス..... 接続ライセンスはDocuWorks SafetyFAXに同時接続できる接続の制限数となります。
インストールライセンス..... DocuWorks SafetyFAXをインストール可能なPCの制限数となります。

■ 追加ライセンス / 年間サポート料金

追加ライセンス	接続ライセンス数	インストールライセンス	標準価格 (税別)	年間サポート料金 (税別)
追加ライセンス 5	5	-	158,000円	15,800円
追加ライセンス 10	10	-	268,000円	26,800円
追加ライセンス 25	25	-	638,000円	63,800円

※追加ライセンスのみの新規購入はできません。

必ず基本ライセンスと組み合わせる使用となり、基本ライセンスの接続数を増やすものになります。

※ライセンスはDocuWorks SafetyFAXをご導入するサーバ1台ごとに必要です。

※ライセンスの範囲は、同一法人内です。

※DocuWorks SafetyFAXのサーバに接続可能なクライアントのライセンス数は無制限です。

※基本ライセンスおよびフリーライセンスの年間サポート料金は、購入より1年間は無償となります。

※追加ライセンスの初年度サポートは、基本ライセンス製品のサポート契約を締結していることが前提となり、基本ライセンスパックの残りソフトウェアサポート期間に依存した料金となります。

■ お問い合わせ先 (販売)

エイセル株式会社

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-1-1
TEL: (03)3263-6421 FAX: (03)3263-6516
E-Mail: info-docuworks@acel.co.jp
URL: http://www.acel.co.jp/
*よくあるご質問を、ホームページでご紹介しております。



※この印刷物の内容は、2023年05月現在のものです。